

経営理念：利用者の『最善の利益』を図り、地域の福祉に貢献する

保育の 1. 子どもの人格・人権を尊重し、一人ひとりの思いを大切にします 2. 子どもの発達に即した援助・保育をします

方針 3. 子どもが安心して過ごせる生活の場にします

保育目標 ◆じょうぶな身体（健康）◆たしかな考え（理性・認識）◆ゆたかな心（感性・情緒）◆よき仲間（協調性・社会性）

るんびに0歳児クラスだよ

認定こども園かさぎ

2023年2月28日（火）文責 黒木 美紀

こんなことができるようになったよ！～1年の大切さ～

日差しがポカポカと暖くなる日も多くなってきた近頃、夕方の日が落ちるのもだいぶ長くなり、子どもたちの活動もより活発になっていきます。そうかと思いきやぐんと冷え込む日があったりもし、季節の変わり目には体調を崩しがちになったりもするので、気を付けていきたいものですね。

さて、明日からいよいよ3月！0歳児さんで過ごすのも残り1ヶ月となってしまいました。

この1年の間で、子ども達はどんな成長をとげてきたのでしょうか。この世に生まれてきて、たった1年の間にこんなにもできるようになったものか！と、保護者の皆様も感じておられることと思います。この限りではないですが、最近のことも合わせて、少し紹介していきたいと思います。つむぎちゃんは、お着替えがとっても上手！おまるで排泄をした後や、着替えの声掛けをすると、自分で椅子を出し、ズボンや靴下をしっかりと履くことができます。ゆらちゃんは、給食やおやつになると自分の椅子をもって来ることができるようになりました。運ぶのがうまくできないこともありますが、自分の物を認識して持ってこようと意欲が見られます。いつくんは、「いただきます」や「ごちそうさま」の挨拶をきちんと

合掌してすることができます。さいちゃんは「外に行くよ～」と声をかけると、ジャンパーを取りにいてドアの所に行くなど、言葉の意味をしっかりと理解できています。ゆうとくんはハイハイができるようになり、行動範囲も広がってきました。最近では階段上りもできるようになりましたよ。来年度も0歳児で過ごすはやとくんは、入園して間もないのですが、子どもたちの中にすっかりとけこんでいます。5月生まれのつむぎちゃんから約1年回って6月生まれのはやとくん。たった1年の差ですが、つむぎちゃんのはやとくんがミルクを飲んでいると飲ませるのを手伝ってくれたり、おもちゃを持ってきてくれたり、泣いていると

「なかないで～」と声をかけてくれます。来年の今頃は、はやとくんがこんな姿になっているんだと思うと、大きくなってからはあまり感じなくなる、たった1歳の月齢の差もとても大きく感じると共に、子ども達にとってのこの、たった1年という短い期間の間に身に付くことのできる多さ、そしてそれを育てていくための大人の働きかけかたの重要さを感じます。いかにたくさんのことを吸収して力にかえていけるかということ、あそびや散歩、日常の生活の中でたくさん経験して培っていくことのお手伝いをしていけたらと思います。残りわずかな期間ではありますが、まだまだぐんぐん伸びていく子ども達！今日も新しい“できた！”を見つけて一緒に喜べるような日にしていきたいです。

※3月からは、進級に向けて生活リズムを変えていきます。（午前睡を行ってからの昼食です）無理なく進めていきますが、子ども達に変化がありましたらまたお伝えください。



❀3月のあそび（予定）❀

- ・運動あそび（ボールあそび・滑り台・ブランコ・土手のぼり）
- ・感覚あそび（飛行機あそび・模倣あそび・砂あそび）
- ・隠れあそび（隠れあそび・追いかけてあそび・いないいないばあ）
- ・もてあそび（積木あそび・小石あそび・ふたのあけしめ）
- ・あやしあそび（わらべうた《うまはとしとし・ねずみねずみ・このここのこ》）

♪今月のこどもたち♪



子ども会に来てくださりありがとうございました！！



苦情・相談解決制度 本園の保育や処遇等に意見・要望がありましたら、ご遠慮なく申し出て下さい。

受付担当者 主幹保育教諭 吉留 亜季

解決責任者 園長 假屋 由美子

第三者委員 丸田 瑞穂 (099-482-6172) 横峯 友里子 (099-474-1851) 山口 和美 (090-5473-5866)